

●マイクロチップとは…

マイクロチップは個体識別用器具で、固有の番号を記憶した電子タグを動物の体内に埋め込んで使用します。瞬時に埋め込めるので、動物の過度な痛みや負担が少なく、耐久性に優れ安全で確実な個体識別法です。個体番号の読み取りは専用のリーダー（情報読取機）で行います。

●埋め込み可能な動物は…

マイクロチップは、家庭用ペット動物の犬、猫はもちろん、ハムスターなどの小動物への埋め込みも可能です。世界中の動物園などでは、哺乳類、鳥類、爬虫類（カメ・ワニなど）、両生類（サンショウウオなど）、魚類など、ほとんどの動物の個体識別に使用されています。



実物大

1.6mm

10.9mm



マイクロチップを装着したら、次はそのデータの登録です。

一般的な登録手続きの流れ

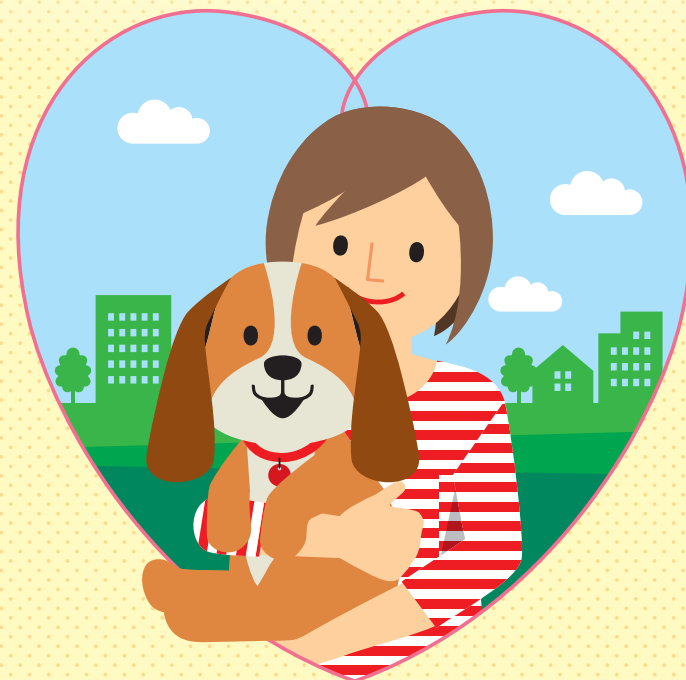
- 1 動物病院でマイクロチップを装着する
- 2 マイクロチップ登録申請書に記入する
- 3 データ登録手数料（¥1,000円）を支払う
- 4 申込書を（公社）日本獣医師会に送付する
- 5 飼い主の方へ登録完了ハガキが届く

マイクロチップを装着しただけでは、迷子になっても飼い主の情報は分かりません。装着したら必ずデータ登録（IDデータ登録）の手続きを行ってください。

日本における家庭動物のID登録の受付、登録管理、飼育者情報の照会の事務は、公益社団法人日本獣医師会が行っています。

マイクロチップについてのお問い合わせはお近くの動物病院へ。

マイクロチップは
ペットとあなたを
結ぶ絆
です。



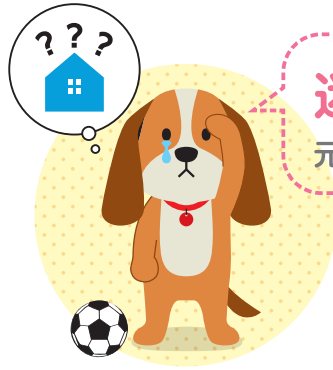
ほんの少しの勇気を出して マイクロチップを装着したら

マイクロチップが、
あなたとペットをつなぐために
必要だったってこと。

知っていますか？

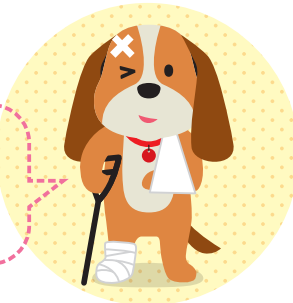
安心だワン！

増えています！
マイクロチップ登録

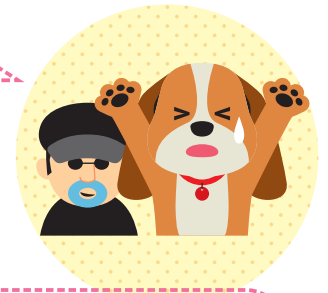


迷子 になっても保護
された時に身
元がすぐに確認できます。

事故 にあい、ケガをして
保護された時も、
迅速な連絡が可能です。



盗難 にあったとして
も番号の改ざ
ん、消去ができないので、
飼い主だと証明できます。



検疫 がスムーズに
なり、短い時
間で出入国できます。



地震 などの災害時
にはぐれても、
飼い主の元に返ってくる
確率が高まります。



形状は？

直径1.6ミリ、長さ10.9ミリ
程度の円筒形で、内部は
IC、コンデンサおよび電極コ
イルから構成され、これらを
生体適合性樹脂に完全に
密封しています。

埋め込みは？

動物病院にて、注射器（専
用のインジェクター）を使っ
て、首の後ろの皮下に埋め
込みます。痛みは通常の注
射と同じくらいだと言われて
います。

費用は？

**広島県獣医師会は、
費用について一部、
助成措置をします。**
詳しくは動物病院にお問い
合せください。

登録は？

動物病院で埋め込んだ時
に、登録申請書をもってお
申し込みください。埋め込ん
だだけでは、飼い主の情報は
分かりませんので、必ず登録
手続きを行ってください。

読み取りは？

専用リーダーで、マイクロチ
ップに記録された個体番号な
どを読み取ります。個体番号
は世界で唯一の番号である
ため、確実に飼い主のペット
だということが分かります。

保護されたら？

動物病院や動物愛護セン
ターで保護され、読み取られ
たマイクロチップ番号が照会
されると、あらかじめ登録され
ていた飼い主の連絡先に連
絡されます。

耐用年数は？

リーダーから発信される電波
によって、コイルの電圧が発
生し、番号が伝送される仕組
みになっており、電池式ではあ
りませんので、半永久的（30
年程度）に使用できます。

☆犬・猫へのマイクロチップの埋め込
みは、一般的に犬は生後2週令前後、
猫は生後4週令頃から可能とされてい
ます。かかりつけの動物病院でご相談
ください。